

第1 新潟県教育振興基本計画における推進施策等

平成30年度 県教育委員会の主な重点施策(ポイント)

基本方針Ⅰ 一人一人の個性や能力を伸ばす教育の推進

確かな学力、豊かな心、健やかな心をバランスよく育み、児童生徒が自らの考えを的確に表現しながら多くの人々と協働する力を身に付けるとともに、一人一人が夢や希望を持って粘り強く挑戦し、未来を切り拓いていける力を身に付ける教育を実現します。

1 確かな学力の育成

一人一人の学ぶ意欲を高め、基礎的・基本的な知識及び技能を習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力や、将来において自己実現可能な力を育成する

継続

指導主事等による市町村支援

市町村に学力向上対策特任指導主事を派遣する中学校数学プロジェクトや、教科指導に卓越した教員を地区内の中学校に配置する学力向上専門監配置事業などを通して、直接的・継続的な指導・支援を行う

継続

Web配信集計システムの活用

インターネットを活用した診断問題の配信及び集計、結果の解説、サポート問題の配信による学力診断及び授業改善の支援を行う

新規

新しい時代に求められる学力育成の推進

学習習慣形成支援、高大連携事業、理数トップセミナーや知の創造セミナー等を通じて、質の高い確かな学力を育成する

2 教職員の資質・能力の向上

本県の学校教育における諸課題に対応するため、人格、能力、社会性に優れた教員を確保するとともに、すべての教職員の資質・能力の向上を図る

拡充

教職員研修の充実

教員等育成指標に基づき、職責・経験及び適性に応じて教職員がその資質・能力を向上させる取組を進める

継続

教員の指導力の向上

新潟県小・中学校教育課程研究会や各教科等研究協議会、学びの質向上研修会等を通して、教員の指導力の向上を図る

新規

新潟県教育支援システムの運用

教員の指導力向上及び教員間の情報交換・共有を図る環境整備

基本方針Ⅱ 誰もが等しく豊かな教育を受けられる環境の整備

家庭の経済状況や障害の有無にかかわらず、等しく豊かな教育を受けられる環境を実現します。

3 経済的困難を抱える児童生徒に対する支援体制の充実

経済的事項にかかわらず子どもたちが等しく安心して教育を受けられるよう、学校・家庭・地域が連携して学習支援を行う環境を整え、とともに、相談・支援体制を整え、一人一人の児童生徒や保護者の状況に寄り添った支援を充実させる

拡充 奨学金制度等の充実

県独自の給付型奨学金制度や入学時一時金制度の運用、奨学金制度の一体的活用、低所得者世帯向け返還猶予制度、高等学校等就学支援金制度及び奨学のための給付金制度を適切に運用する

拡充 家庭の教育力向上支援

家庭や地域における教育力の向上を図るため、家庭教育支援者の研修を行うとともに、親の学びを支援する学習機会の提供等を行う

継続 地域と連携した学習支援

地域の多様な教育資源を活用し、県内すべての子どもが、等しく安心して教育を受けられるよう、学校・家庭・地域が連携して、放課後や土曜日等の学習支援を行う

4 インクルーシブ教育システムの構築

幼児児童生徒一人一人の特別な教育的ニーズに的確に応えるため、多様な学びの場を整備するとともに、早期から関係機関と連携しながら、一人一人に適した指導や支援を提供し、自立と社会参加に必要な力を培う

継続 個別の教育支援計画の作成

特別な教育的ニーズのある生徒の個別の教育支援計画の作成・活用等による支援体制の整備を行う

拡充 多様な学びの場の充実

各地域の状況を踏まえ、小中学校の通級指導教室や特別支援学級の適切な整備を進めるとともに、新たに県立高等学校に通級指導教室を設置し、教育課程等の研究を行う。また、視覚・聴覚障害教育の専門性維持・向上等のため、新潟盲学校・新潟聾学校の統合を進める

継続 特別支援学校高等部生徒への就労支援

特別支援学校高等部生徒の社会参加を促進するため、就労促進コーディネーターの配置等により、企業への就労を支援する

基本方針Ⅳ 児童生徒が安全に安心して学べる学校づくり

いじめ防止や信頼される生徒指導体制の充実、教職員が児童生徒と向き合える環境づくりなどを推進するとともに、学校施設の耐震化や機能向上により、児童生徒が安全に安心して学べる環境を実現します。

5 いじめ防止等の取組

学校、家庭、地域が連携し、児童生徒が主体となる取組をとおして、いじめを見逃さない、いじめを許さない意識の醸成を図るとともに、いじめの未然防止、早期発見、適切かつ迅速な対応ができる体制づくりを進め、安全・安心な学校を目指す

拡充 相談指導体制等の充実

SNSを活用した相談の実施やいじめ相談メール窓口の運営、カウンセラーの小学校等への派遣、スクールカウンセラーを県内全ての中学校、高等学校、中等教育学校及び小学校50校に配置、スクールソーシャルワーカーの配置等を行う

継続 未然防止、早期発見・解消に向けた取組

「いじめ見逃しゼロスクール」など学校における取組を支援するとともに、教職員の指導力の向上と学校の組織力の強化に向けて、各種研修の実施及び「生徒指導研修資料」等の資料提供を行う

継続 「いじめ見逃しゼロ県民運動」の取組

県民総ぐるみで児童生徒の健全育成に向けた気運を醸成するため、「深めよう 絆 にいがた県民会議」を推進母体として、賛同する企業・団体等の支援を得て、広報・啓発活動等に取り組む

6 教職員が児童生徒と向き合える環境づくり

教職員一人一人が子どもたちとじっくりと向き合い、心を通わせた教育活動を推進するために、教職員の負担を軽減し、健康な心身でやりがいをもてるような職場の環境づくりを推進する

拡充 部活動環境整備への支援

部活動指導に当たる教員の負担軽減を図るため、部活動指導員の配置など部活動の適正な運営を支援する

新規 スクール・サポート・スタッフの配置

市町村立学校に、授業準備等教員の業務支援を行うサポート・スタッフを配置し、教員の負担軽減を図る

新規 働き方改革検討チームの設置

継続 教職員の健康管理

教職員の健康診断及びストレスチェック等を適切に実施するほか、メンタルヘルス対策として、研修や相談を実施する

※新潟県教育支援システムの運用(再掲)

基本方針Ⅴ 生涯学び活躍できる環境づくりと文化の振興

様々な学習機会を充実させるとともに、学んだ成果を地域の諸課題の解決に有効に活用するなど、生涯にわたり学び活躍できる循環型の生涯学習社会を実現します。また、県民の心豊かな生活を実現するための芸術鑑賞機会の充実とともに、郷土の貴重な宝である文化財の保存・活用により、地域の魅力を高める文化の振興を図ります。

7 活力ある地域づくりに向けた地域社会と学校の連携の促進

地域の教育力を生かした学校支援と学校の力を生かした地域づくりを一体的に推進するための組織的・継続的な仕組みづくりを促進する

拡充 学校・家庭・地域の連携促進事業への補助

地域学校協働活動・地域未来塾・放課後等支援活動・家庭教育支援活動等に取り組む市町村に対し、運営委員会の設置、コーディネーター等の配置、各活動の推進等に必要な経費を補助する

継続 周知啓発・体制整備

学校・家庭・地域の連携を強化し、社会全体で子どもをはぐくむ気運を醸成するため、新潟県地域家庭教育推進協議会や学習支援市民先生派遣事業等を実施する

継続 地域と連携した学習支援【再掲】

地域の多様な教育資源を活用し、県内すべての子どもが、等しく安心して教育を受けられるよう、学校・家庭・地域が連携して、放課後や土

8 佐渡世界遺産登録の推進

400年以上にわたる金銀採掘の歴史を持つ佐渡金銀山を郷土の貴重な宝として守り伝えるため、平成32年度の世界遺産登録を目指し、推薦書案の作成と全県的な気運醸成を進める

拡充 世界遺産登録の推進

ユネスコ世界遺産委員会への出席、国内調査、世界文化遺産学術委員会の開催、推薦書作成等を行う

拡充 世界遺産登録に向けた取組支援

佐渡市が行う国指定文化財等の調査・保存整備・活用に要する費用の一部を助成する

継続 普及啓発・情報発信

各種メディアでの情報発信、世界遺産登録推進県民会議の運営、講演会・講座の開催、県内小学校への出前授業を通じて佐渡金銀山の認知度向上と価値の浸透を図り、登録に向けた機運醸成を促進する